



## 新しい環境で



4月から新しく入園されたお子さん、今在園されているお子さんも共に「環境」が変わりました。保育園では保育士、一緒に過ごす子どもたちがです。

ご家庭では保護者の方が仕事に復帰されたり、仕事をする時間が増えたり、お子さんを保育園に預けることになったことなど。

幸いにも今年は慣らしの時間をゆっくりもてるご家庭がおられるので、今の時点ではあまり「環境」の変化に戸惑うことはないのかもしれません。

しかし、それぞれの家庭でお子さんを一日保育園に預けお仕事に向かわれる毎日が始まると、どうしてもご自分が考えておられた毎日とズレが生じてくることに気付かれると思います。

朝の準備からお子さんがスムーズに準備できない、家を出る寸前で排便の処理をしないといけない、仕事中に園から発熱したと連絡がきたから迎えの準備をしなくてはならない、通常でお迎えに行き今から買い物をして帰る、帰ったら晩ごはんの準備、子どもの洗濯、お子さんのごはん、片付け、お風呂、寝かしつける、ご主人のご飯など、ごめんなさい、読むとためいきが出ますよね、でもそのくらいすることがあると思います。これらをお二人で上手にされるご家庭とお仕事上お一人ですることが多いご家庭があると思います。

時間配分が上手にできる方は大丈夫と思われるでしょうが、全ての方が出来るかと言うとそうではない、私の経験をお話すると出来ませんでした。私は自分が上手に時間を使えないのに棚上げして周りにあたってしまっていました。お恥ずかしい話です。

今なら「優先順位を考えてごらんください。今しなければいけないことは何？」と昔の自分に言います。「大変なのはあなただけじゃないよ。あなたにあたられてる旦那さんもかわいそう」「一番大変な思いしているのは、子どもだよ。大好きなお家やお母さんから離れて、知らない場所に連れていかれ頑張って一日過ごし、やっとお母さんに会えたのにゆっくり抱っこしてもらえないなんてかわいそうよ」と。

極端な書き方になりました。「今の環境」は「今までの環境」とは違います。でも皆さんがそうであること、家族みんなで考えてみる、そしてきつい時に声に出す勇気を持ちましょう、何もしない勇気も持ってください。そうやって日々を過ごすと「今の環境」に慣れてきますよ必ず。 **お子さんの寝顔は心から癒されます。**

2023.04